

ライフクリエイト(216A)

人材の採用・育成に注力。「日本一の御用聞き」目指し、顧客の困りごと解決を通じた成長と多角化へ
TOKYO PRO Market | リサイクルショップ | 会社紹介

BLOOMBERG 216A:JP | REUTERS 216A.T

- 企業理念と企業ビジョンを明確に掲げ、人材の採用に注力することで個々の社員の生産性向上を目指している。
- 「日本一の御用聞きになる」コンセプトを掲げ、顧客ニーズへの対応を通じて需要が伸びる市場分野に進出。世の中の変化への対応力が高い。
- 福岡県中心に出店戦略に加え、全国の顧客を対象として宅配買取・出張買取などシステム構築への注力により無店舗の営業手法にも注力する。

同社の事業について

同社事業は、主として、①リユース事業、②ライフサポート事業、③不動産事業から構成される。2023/12期売上構成比では、①97.8%、②1.7%、③0.5%と、リユース事業を主力とする。同社事業の特徴・強みとして以下の点が挙げられる。

第1に、企業理念と企業ビジョンを明確に打ち出し、人材の採用と育成を重視することで個々の社員の生産性向上を目指している点である。社員同士の繋がりや助け合いを通じて問題を解決することで人間性を高め、社会に貢献することを目指している。そのため、コストが掛かる新卒採用にも積極的なほか、商品の真贋目利きと適正な買取価格を提示できる人材育成のための研修を重視している。

第2に、便利業・リユース業を統合した高品質サービスを通じて「日本一の御用聞きになる」コンセプトを掲げ、顧客の需要が伸びる市場分野に柔軟に進出している点である。ライフサポート事業で顧客の金銭負担を軽くするため片付けで回収した不用品を海外へ輸出するほか、遺品整理・生前整理において残された不動産をどうするかといった「空き家」問題の顧客ニーズ・社会問題に対応した不動産事業の深化など、顧客ニーズ主導で事業を構築。世の中の変化への対応力を備えている。

第3に、リユース事業において、福岡県を中心とした出店戦略でブランド普及を図るだけでなく、全国の顧客を対象とした宅配買取や出張買取、LINE査定など、無店舗で査定・金額提示を行える柔軟な営業手法を採用している点である。システム構築への注力で物理的制約にとらわれず、少ない固定費でより多くの収益を上げられる経営戦略と言えよう。

業績と見通し

2023/12通期実績は、売上高が前期比21.0%増の19.87億円、営業利益が同137.9%増の71百万円。3月に本店1階で高級ブランドや貴金属の商品ラインナップを揃えたエコプラス小倉本店を開店。認知度と企業ブランドイメージ向上に貢献した。粗利益率が同0.7ポイント悪化したものの、売上高販管費率が同2.5ポイント改善した。

2024/12通期会社計画は、売上高が前期比0.8%増の20.03億円、営業利益が同28.8%減の51百万円。23年12月に宅地建物取引業の免許取得。遺品整理・生前整理事業に係るライフサポート事業と共同活動で、残された土地・建物に関する顧客ニーズ対応強化の業績寄与が期待される。

業績推移

事業年度	2022/12	2023/12	2024/12F
売上高(百万円)	1,642	1,987	2,003
経常利益(百万円)	41	89	48
当期利益(百万円)	18	62	32
EPS(円)	46.04	155.53	80.96
PER(倍)	27.15	8.04	15.44
BPS(円)	202.58	358.11	-
PBR(倍)	6.17	3.49	-
配当(円)	0.00	0.00	-
配当利回り(%)	0.00	0.00	-

(※)2024/3/27付で普通株式1株を1000株とする株式分割を実施。2022/12期期首に当該株式分割が行われたと仮定してEPS、BPS、配当を計算している。(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=会社予想)



フィリップ証券

A member of PhillipCapital

フィリップ証券株式会社

配当予想(円) - (会社予想)
株価(円) 1,250 2024/7/26(終値)

会社概要

リサイクルショップの経営を目的として、福岡県北九州市小倉南区にて創業。企業理念に「素直」「感謝」「成長」の3信条を掲げ、企業ビジョンとして「和を紡ぐ」、「日本一の御用聞き会社になる」の2つのコンセプトを定める。スタッフ同士のつながりを大切に、和を以って助け合うことを通じて問題を解決し人間性を高めることを通じて、ワンストップで顧客ニーズに応えられる高品質サービスを提供できるプロの御用聞き会社になることをその狙いとしている。

同社グループは、北九州市を中心に沖縄県、山口県、広島県にも店舗展開し、①リユース事業、②ライフサポート事業、③不動産事業の3事業セグメントを営む。2024年7月26日にTOKYO PRO Marketへ新規上場した。

リユース事業は、電動工具・家電等の買取販売店を中心とした「ハンズクラフト」、および、ブランド・貴金属買取販売店「エコプラス」から構成される。商品仕入れについては、顧客の来店による場合のほか、全国の顧客を対象とした宅配買取、出張買取、LINE査定など、来店に頼らなくても不用品の査定ができるシステムを構築している。

ライフサポート事業は、遺品整理・生前整理などの片づけを行う作業を基本としつつ、不用品の回収、引越やハウスクリーニング・メンテナンス、害虫駆除など多様なサービスを展開する。

不動産事業は、不動産賃貸収入のほか、2023年12月の宅地建物取引業免許取得後は不動産売買や処分などにも対応できるようになった。

企業データ

主要株主(2024/6/21) (%)
1.有富 修 50.00
2.株式会社LCマネジメント 50.00
(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘

kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 4 番 2 号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>

1. 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。
2. 当社は、東京証券取引所の定める「特定上場有価証券に関する上場規程の特例」(以下「特例」)第 102 条の規定に基づき、発行会社の担当 J-Adviser に就任する旨の契約を締結いたしております。また、当社は、「特例」第 135 条に定める流動性プロバイダーであり、発行会社株式の円滑な流通の確保に努めるほか、流動性プロバイダーとしての義務を負っています。